

# ヘルプマークを知っていますか？

ヘルプマークとは、障がいや疾患などがあることが外見からでは分からない人が、支援や配慮を必要としていることを周囲に知らせることで、支援を得やすくなるよう、東京都が平成24年に作成したマークです。

☎障がい福祉課☎43-9106

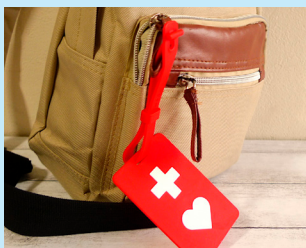
## 市では、ヘルプマーク・ヘルプカードを配布しています

ヘルプマークには、ストラップ型ヘルプマークと、ヘルプカードの2種類があります。市内在住で支援や配慮を必要とする人に、ストラップ型ヘルプマークとヘルプカードをセットにして、障がい福祉課窓口で配布しています。(1人1セット/障害者手帳の有無は問わない)

### ストラップ型ヘルプマーク

ストラップ型ヘルプマークは、外見ではわかりにくくても支援や配慮が必要であることを示すマークです。

かばんなどの見えやすいところにつけておくことで、周囲に理解を求めることができます。



### ヘルプカード

ヘルプカードは、緊急連絡先や必要な支援などを書くことができるカードで、ネームホルダーなどにヘルプカードを入れて使用します。

災害時などに周囲の人に見せることで支援を受けやすくなることができます。



## ヘルプマークを身に着けた人を見かけたら

- ▷電車やバス、公共交通機関では席をお譲りください。
- ▷駅や商業施設などで、困っているようであれば、声をかけるなどの配慮をお願いします。
- ▷災害時には、安全に避難するための支援をお願いします。



心遣いや支援をお願い（助けては）  
私は耳が不自由です。  
支援をお願いします。  
①筆談をお願いします。  
②手話ができる人を探しています  
③何が視えているのか、紙に書いて  
④私の代わりに電話してください  
自宅 / 学校 / 警察 /

カードの裏面には支援してほしい内容が記載されています。

## 他にもあります！「障がい者に関するマーク」(記載のマークは一例です)

障がい者のための  
国際シンボルマーク



障がい者が利用できる建物や施設であることを表す世界共通のマークです。このマークは「すべての障がい者を対象」としたものです。特に車椅子を利用する障がい者を限定し、使用されるものではありません。

盲人のための  
国際シンボルマーク



視覚障がい者の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器などに付けられています。  
信号機や国際点字郵便物・書籍などで身近に見かけるマークです。

身体障害者標識  
(身体障害者マーク)



肢体不自由の人が、運転する車に表示するマークです。